



本町ほのぼのだより 第17号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成26年3月1日第17号

第17回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

表現する人

ベートーベン、やなせたかし、葛飾北斎、オードリー・ヘップバーン

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第17回目となる今回は、「表現する人」と題して、ベートーベン、やなせたかし、葛飾北斎、オードリー・ヘップバーンをご紹介します。

表現方法というのは、文字や言葉、もしくは音楽や絵を描くことなど様々です。多くの表現方法がある中で一つを選び、極めた者たちの原動力とはいったい何であったのか。また、それぞれ作品を生み出していく過程にはどのような背景があったのか。これらのことを彼らのプロフィールや作品を通して紹介したいと思います。



展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成26年3月1日（土）～ 4月24日（木）

※ 展示資料は貸出もできます。



ベートーベン

天地未分の混沌そのもののような
なんの和音ともしれない響きのとどろきわたったあと、
一人の人間の声が誇らかに立ち上がる。

「友よ！この音でなく、もっと快い、もっと歓びにみちたものを！」
そうして、彼が「歓びよ」と叫ぶと、合唱が、それに呼応する。※

運命と才能

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーベン。1770年、ドイツのボンに生まれました。幼い頃から音楽を習い7歳で演奏会を開くほどの才能に恵まれていました。しかし、父は酒浸りで生活は貧しく、ベートーベンは学校を辞め、音楽で一家を養わなくてはなりません。16歳、音楽の勉強のためウィーンに赴きますが、最愛の母の死の知らせを受け、2週間で故郷に戻ってしまいます。その後、ベートーベンの才能は演奏にとどまらず、作曲においても開花します。彼の才能を見抜いたハイドンに師事するため、22歳、再度ウィーンにて生活を始めます。ピアノの即興演奏が評判を呼び、「荒々しく泡立つ滝のように全力で叩く」と評されました。この頃には既に難聴が始まっていたと言われ、耳鳴りと共に音が聞こえにくくなる症状に絶望したベートーベンは自殺を考えます。弟と甥にあてた遺書が残されていますが、実際に送られることはありませんでした。

歓喜の爆発



苦しい思いを遺書に吐き出し、音楽家として生きる決意をしたベートーベン。その後、耳の聞こえないまま偉大な曲を残し続けます。

「なぜ、作曲するのか？それは私の心の中にあるものを外に出さなければならないからだ」

ベートーベンの人生は苦しみ、悩み、そして喜びに満ちていました。苦悩と歓喜が原動力となり音楽が生み出されたのです。「交響曲第5番」の冒頭のメロディを

「運命はこのように扉を叩く」と語ったと伝えられています。運命への抗い、苦悩、そして勝利する歓喜の爆発がベートーベンの表現なのではないでしょうか。生涯に300以上の曲を作り、1827年、嵐の夜に人生の幕を閉じました。

享年、56歳。葬儀には3万人ものウィーン市民が参列したそうです。

代表作：「交響曲第3番〈英雄〉」・「交響曲第5番〈運命〉」・「交響曲第6番〈田園〉」

「交響曲第9番〈合唱つき〉」・「ピアノ・ソナタ第14番〈月光〉」

「ピアノ協奏曲第5番〈皇帝〉」ピアノ曲「エリーゼのために」「トルコ行進曲」

参考文献：『クラシックの偉人伝』クラシックジャーナル編集部著 自由国民社 762.8ク

本町図書館所蔵

※引用：『言葉のフーガ自由に、精緻に』吉田 秀和著 四明書院 760.4ヨ 本町図書館所蔵



やなせたかし

アンパンマンの生みの親であり、「手のひらを太陽に」の作詞等で知られるやなせたかしが、2013年10月に94歳で亡くなりました。今でこそアンパンマンは子どもから大人まで知る有名キャラクターですが、そのアンパンマンがヒットしたのはやなせたかしが60歳を過ぎてからのこと。戦争や別れを経験しても明るく多方面にわたり活躍したやなせたかしの、アンパンマンを生み出す原動力となったものは何だったのか。その人生に迫ります。



『アンパンマン』
やなせたかし作・絵
フレーベル館

戦争、そして正義とは

1919年東京で生まれ、高知県で過ごします。1939年に東京高等工芸学校図案科（現千葉大学）を卒業。田辺製薬宣伝部に就職しますが、1941年に徴兵され九州小倉の野戦重砲隊に入隊。太平洋戦争がはじまり、暗号班として中国に渡り、上海の四溟鎮で終戦を迎えます。戦争で極度の飢えを経験し、弟を特攻隊で亡くしたやなせたかしは、正義についてこう思うようになります。

「正義のための戦いなんてどこにもないのだ。正義は或る日突然逆転する。正義は信じがたい。(中略)逆転しない正義とは献身と愛だ。それも決して大げさなことではなく、眼の前で餓死しそうな人がいるとすれば、その人に一片のパンを与えること。」※

遅咲き漫画家人生



『やさしいライオン』
やなせたかし作・絵
フレーベル館

これがアンパンマンの原点になるのです。復員後、高知新聞に勤務し、のちの妻となる小松暢と出会います。暢の上京を知り、自らも上京し結婚。三越宣伝部に就職。以後独立し、舞台芸術や作詞、雑誌「詩とメルヘン」の編集長を務めるなど、多方面で活躍します。大人向けの漫画家を目指していたやなせたかしですが、創作絵本「やさしいライオン」が人気となり、その次に描いたのがアンパンマンでした。当初「このようなものはもう書かないでくれ」と出版社には不評だったものの、子どもからは絶大な支持を得ます。すぐに終わると思われながら1988年（やなせたかし69歳！）に放送を開始した、アニメ「それいけ！アンパンマン」は、今日まで日本中の子どもたちに愛される大ヒット作になりました。やなせたかしの想いはきっと、今後ずっと子どもたち、そして大人たちの中に生き続けるでしょう。

この作品も♪

三越の包装紙「華ひらく」は、デザイン猪熊弦一郎、レタリングやなせたかしの作品です。画期的なデザインで、戦後の街に旋風を巻き起こしました。



葛飾北斎

国外でも知名度が高い葛飾北斎。彼の生命力溢れる作品は、ジャポニズム（日本趣味）が広がった西欧の芸術家・作曲家に影響を与えたともいわれています。

1760年（宝暦10）9月23日、江戸本所（現在の墨田区亀沢）に生まれた北斎（幼名「時太郎」）は、「6歳の頃から、物の形を写す癖があった」と北斎作の絵本『富嶽百景』跋文（後書き）で語られています。その後、「鉄蔵」と名を改めて14,5歳の頃に木版の版刻術を学び、貸本屋で働くようになりました。そして19歳の時に当時人気絵師であった勝川春章に入門したところから、北斎の浮世絵師としての人生が始まりました。



“奇人”北斎

そんな北斎ですが、転居が多かったことはご存知でしょうか？その回数、なんと**93回**。これは、北斎の伝記『葛飾北斎伝』冒頭で「画工北斎は畸人（奇人）なり。」と称されるほどです。



有名な「葛飾北斎」実は…

北斎は画号の改名が多かったことでも知られています。現在認知されている「葛飾北斎」という名前も、実は5年間ほどしか使われていなかった画号なのです。

多様、多才な表現

富士山をテーマとした『富嶽三十六景』を中心に、風景画を主とした浮世絵師としてのイメージが強い北斎ですが、風景画以外にも様々なジャンルを手がけています。読本挿絵や絵手本（画法書）、妖怪画や春画に至るまで多岐に渡りますが、特に当時『富嶽三十六景』とならび人気だった作品に絵手本の1つである『北斎漫画』があります。実は、「漫画」という言葉は北斎が初めて用いたとされています。北斎の描写力の高さがうかがえると同時に、当時の庶民の粋とユーモアが詰まった作品です。

優雅な風景画が注目される北斎ですが、人物や動植物のデッサン力やセンスも非常に高かったことが『北斎漫画』をはじめとした絵手本等の作品からうかがうことができます。さらに晩年の「画狂老人卅」号の頃になると、版画から離れその能力を存分に生かした非常に写実的な肉筆画を描くようになります。それまで様々なジャンル、形態の絵に取り組んできた北斎の集大成といえるかもしれません。

参考文献 『北斎漫画を読む』 有泉豊明著 里文出版 721.8カ 本町図書館所蔵
『別冊太陽 北斎決定版』 浅野秀剛監修 平凡社 721.8カ 本町図書館所蔵
『北斎の富嶽三十六景 千変万化に描く』 大久保純一著 小学館 721.8カ

野方図書館所蔵

オードリー・ヘップバーン

オードリー・キャサリン・ファン・ヘムストラは1929年5月4日にブリュッセルで生まれました。幼い頃からバレエ公演を観ていたオードリーは、将来バレリーナになりたいと思い、努力を惜しみませんでした。そこに立ち塞がったのは第二次世界大戦です。戦争が終わる頃には16歳。栄養失調や過食症などに悩まされる日々でした。そんな中、バレリーナになる夢に歩き始めましたが、背が高すぎることで、始めるのが遅かったことが大きな壁となりました。

オードリーが19歳のとき、アメリカのミュージカルダンサーに見事合格しました。この舞台は本当に端役でしたが、この頃から周囲の人々は彼女の魅力に気付きはじめ、舞台に立ち続けることができました。その後、24歳のとき、『ローマの休日』でアカデミー主演女優賞を受賞し、『麗しのサブリナ』、『ティファニーで朝食を』

など、次々と映画に出演していき、女優としての地位を築きあげました。

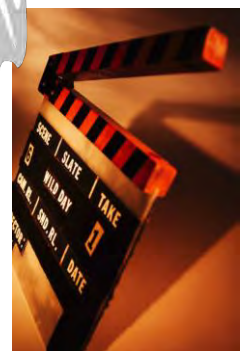


最期の時まで

1988年からユニセフ親善大使として恵まれない人々への救助活動に献身しました。オードリーは、かつて第二次世界大戦中に苦しみ、戦後、ユニセフの前身「アンラ」の救援物資で生き延びた経験をもつ女性だったのです。オードリーは4年間、この任務を果たしました。その後、1992年11月に悪性腫瘍が発見され、この時すでに深刻な状況でしたが、オードリーは周りへの気遣いを忘れませんでした。周りの人々が、死の不公平さに苛立っている中、「これは不公平ではなく、自然のあり方なの。それはわたしも不公平ともなんの関係もない。単なるプロセスなのよ」と言ったそうです。1993年1月20日、スイスの自宅でがんのために亡くなりました。

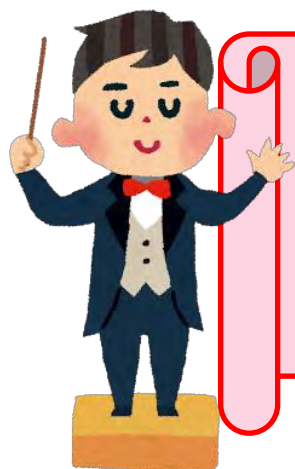
愛される理由

オードリーはいまでも愛され続けています。それは美しさや、女優としての活躍によるものもあるでしょう。そこに加え、ユニセフ親善大使を引き受けた際に「わたしは45年間この仕事のオーディションを受け続けて、やっとそれを手に入れました」、「テレビで恐ろしい光景を見るたびに、いつも自分の無力を痛感しました。でもようやくなにかをするすばらしい機会を与えられたのです」と話したそうです。女優として輝くことも、ユニセフ親善大使として力を尽くすことに繋がっていたと思うと、時を超え今もなお愛され続けている理由が分かる気がします。



展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
北斎漫画 VOL. 1 江戸百態	葛飾 北斎 画	青幻舎	2010	721.8 カ
画狂人北斎の世界	洋泉社 編	洋泉社	2014	721.8 カ
アンパンマンの遺書	やなせ たかし 著	岩波書店	2013	726.1 ヤ
ほくは戦争は大きらい	やなせ たかし 著	小学館	2013	726.1 ヤ
天命つきるその日まで アンパンマン生みの親の老い案内	やなせ たかし 著	アスキー・メディアワークス	2012	726.1 ヤ
アンパンマンの世界 やなせたかし作品集	やなせ たかし 著	フレーベル館	1997	723.1 ヤ
ベートーヴェンとベートーヴェン	石井 宏 著	七つ森書館	2013	762.3 ベ
北斎とモース	茂手木 潔子	武久出版	2013	768.0 モ
Audrey オードリー・ヘップバーン 60年代の映画とファッション	テイヴィッド・ウィルス 著	東京書籍	2013	778.25 ヘ
オードリー・ヘップバーンという生き方	山口 路子 著	新人物往来社	2012	778.25 ヘ
宮沢賢治とベートーヴェン	多田 幸正 著	洋々社	2008	910.268 ミヤ



●ベートーヴェンの曲を聞こう。

- ・「交響曲第5番「運命」他」フィルヴェングラー 指揮/ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 演奏
- ・「交響曲第9番二短調「合唱付」」フィルヴェングラー 指揮/ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団演奏
- ・「交響曲全集」カラヤン 指揮/フィルハーモニア管弦楽団 演奏
- ・「ピアノ協奏曲第5番《皇帝》」ルドルフ・セルキン ピアノ/小澤征爾 指揮/ボストン交響楽団 演奏
- ・「ピアノソナタ 悲愴、月光、熱情」アルフレッド・ブレンテル ピアノ

※全て本町図書館所蔵のCDです。

●オードリー出演の映画を見よう。

- ・「パリの恋人」
- ・「ティファニーで朝食を」
- ・「マイフェアレディ」
- ・「ロビンとマリアン」
- ・「パリで一緒に」

※全て中央図書館所蔵の

ビデオ(VHS)です。



人物について調べてみよう！

1.キーワードを使って調べよう

次のキーワードを参考に、「表現する人」について調べよう。

浮世絵師	イラストレーター	絵本作家	クラシック音楽	作曲家	映画俳優
------	----------	------	---------	-----	------

2.基本的な情報源を使って調べよう

辞書・事典類を使って、テーマについての基本的な事柄を押さえよう。

書名	請求記号	所蔵館
世界人物事典	280.3	[本町図書館なし]中央図書館所蔵

現代日本人物事典	280.33	[本町図書館なし]中央図書館所蔵
浮世絵大事典	721.8	[本町図書館なし]中央図書館所蔵

3. 図書を探そう

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいる。[テーマの棚]を実際に見て、図書を探そう。

浮世絵	721.8	漫画・童画	726.1	イラスト・挿画	726.5
音楽史	762	器楽合奏	764.	映画	778

[図書館のホームページやOPAC]を使って、図書を探そう。



[中野区内に図書があるか]

●中野区立図書館ホームページを使って調べよう。

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/index.html>

[東京都内に図書があるか]

●東京都立図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

[国内に図書があるか]

●国立国会図書館のホームページを使って調べよう。

→ <http://www.ndl.go.jp/>



4. 雑誌・新聞記事を探そう

●中野区立図書館で所蔵している主な雑誌

タイトル	所蔵館
レコード芸術	中央、南台、鷺宮、上高田
キネマ旬報	中央、東中野、野方

●中央図書館参考室の雑誌新聞記事索引データベースを使って調べよう

日経テレコン21	1975年からの日経4紙(経済・産業・金融・流通)の新聞全文や企業情報などが検索可能。
聞蔵IIビジュアル	朝日新聞のほか、知恵蔵・AERAなどが検索可能。
MAGAZINE PLUS	雑誌記事や論文情報検索が可能。
WHO PLUS	歴史上の人物から存命中の人物について検索可能。

5. インターネットを使って調べよう

●浮世絵芸術データベース: <http://unno.nichibun.ac.jp/geijyutsu/ukiyoe-geijyutsu/>



6. 関連機関を調べよう

高知県香美市立やなせたかし記念館 アンパンマンミュージアム: <http://www.anpanman-museum.net/>

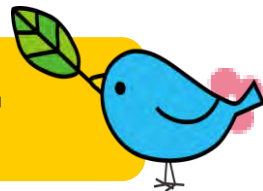
横浜アンパンマンこどもミュージアム&モール: <http://www.yokohama-anpanman.jp/main.html>

葛飾北斎美術館: <https://plus.google.com/109271755608313483042/about?gl=jp&hl=ja>

信州小布施 北斎館 画狂老人北斎の肉筆画美術館: <http://hokusai-kan.com/>

※増改築中につき、2014年3月31日まで臨時休館中

本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「表現する人～ベートーベン、やなせたかし、葛飾北斎、オードリー・ヘップバーン～」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。

☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30
第4水曜日 15:30～16:00
児童室にて開催中！
第4土曜日は乳幼児向けの
「おひざでだっこのおはなし会」

☆個性づくり展示☆

第一回・岡本太郎	第九回・ジブリ
第二回・落語	第十回・工芸
第三回・映画	第十一回・歌謡曲
第四回・伝統工芸	第十二回・美術館
第五回・音楽	第十三回・仏像
第六回・デザイン	第十四回・茶道ほか
第七回・浮世絵	第十五回・歌舞伎
第八回・舞台	第十六回・手紙

児童コーナー

☆春のこども会☆

平成 26年 4月5日(土)

11:00～12:00

第十三回～第十六回の
個性づくりの本は
展示してあります。

☆3月・4月の休館日のご案内☆

<3月>

10日の月曜日

28日(金)・館内整理日

<4月>

14日の月曜日

25日(金)・館内整理日



「本町ほのほのだより」

第18号は4月26日
発行予定です。

